

# 令和5年6月教育委員会定例会会議録

日時 令和5年6月29日(木)

13:00~14:50

場所 総合文化会館 研修室4

出席者：森田教育長、小柳委員、馬場委員  
山下委員、松尾委員

事務局：朝長次長、太田係長、渡邊指導主事

1. 出席者の確認 全員出席

2. 会議録署名委員氏名

山下委員、小柳委員で了承されました。

3. 前回会議録確認

(5月定例会の会議録を確認。)

4. 報告事項

1) 教育委員会

5・6事業報告、6・7月予定について

(別紙により朝長次長報告)

2) 給食センター

5・6月事業報告、6・7月予定について

(別紙により太田係長報告)

※報告事項(追加・その他)

森田教育長

6月の報告のところで、つけ加えになりますが、勤労福祉会館の左側建物が働く婦人の家として約40年前に建てられていますが、今はもう男女共同参画の社会なので、いつまでも働く婦人の家ということは逆におかしいのではないかとされています。県内でも、波佐見と長与と他3市町ぐらいしか残っていないようで、時代の流れから運営委員会の中でも、名称そのものがどうなのかという話があり、基本的には6年4月までに、働く婦人の家という名称は無くしていこうとしています。ただし、今勤労福祉会館で行っている働く婦人の家講座がありますが、名称は無くしても講座はどこかが引き継いでいかないといけないので、社会教育として教育委員会の社会教育班で引き継いでいった方が良いでしょうという話になっています。今後名称変更については、議会等に諮って、丁寧に順番を踏んで協議を重ねながら行っていきたいと思っています。

インディアカ大会とありますが、結局今年も協和地区が1チーム、インディアカクラブチームが、ABで2チーム、役場の若者有志が1チームの合計4チームしか出場がありませんでした。去年もコロナで12月に開催し

ましたが、去年も4チーム、その前はスポーツ推進委員を入れてやっと4チームで、そういう状況で、果たしてインディアカ大会が町民インディアカ大会と言えるのだろうかと思っています。以前のように壮年会が各地区あって、壮年会が出ていた時は15チーム20チームとかチーム数がありましたが、今は壮年会が半分以上なくなっているし、そういう活動が行われていないとなれば、もう町民インディアカ大会を実施する必要があるのだろうかという話題になっています。ただ6月とかいうのが田植シーズンで参加が厳しいという意見があったので、来年は7月中下旬に実施する予定です。それでも参加チーム数が変わらないということになれば、もう令和7年度からは、大会を中止したほうが良いのではないかという方向性の確認はしています。

それと、中尾林道マラソンも、今のコースが災害関係でまだ使える目途が立っていません。代替コースを一応1案作って提案していますが、実際に現場に行ってみないと分からないということで、教育委員会と関係者で現地を見て開催できるかどうかの判断をしたいと思っています。駐車場やトイレの問題とか、あとスタートした直ぐにちょっと下り坂になっているので、ちょっと危険性が気になるころがあつて、これについて検討課題ではないかと思っています。

前川町長の発案でトルコシリア地震の義援金を、ふるさと納税を使って全国に呼び掛けたところ、400件で470万円の寄付があったということを毎日新聞が記事にしました。それを見たトルコの関係者の方から大変ありがたいということで、トルコと日本の関係を題材にしたマンガ本を小中学校に寄贈したいということで、各学校に5冊ずついただきました。そのお礼の会があったことを付け加えておきます。

もう一つが、7月に東小学校が修学旅行2泊3日で壱岐の方に行ってもらいます。波佐見町の子供たちに島の体験ということで、予算化して積極的に呼び掛けていますが、昨年までコロナ禍で、他の南・中央については行っていません。今年はどうと尋ねていましたが、今年もまだ実施が出来ないと返答があつています。結局修学旅行は1年前に来年の予約をするので、昨年秋ごろは1年後のコロナの状況とか分からないころがあつたので、南や中央さんは今年度までは1泊2日の長崎島原方面の修学旅行ということで計画をされています。ただ、壱岐の修学旅行がどちらかという体験学習が多いので、5年生の宿泊体験学習と活動内容が似てしまうところがあるので、何とかそこあたりが出来ないかと学校側からの意見要望もあつていました。一応教育委員会からの提案として、波佐見町では5年生の宿泊体験学習か6年生の修学旅行で一度は島への体験をさせて欲しいということを伝えています。5年生の宿泊体験学習の1泊2日でも行けないことは無いと思っています。唐津からフェリーに乗って壱岐にお昼に着き、翌日は12時に壱岐を出れば、結局は丸々1日は壱岐にいるので、島ならではの体験が出来ないかと、5年生の宿泊体験で行くことも一つのアイデアではないかと伝えています。5年生か6年生で島の体験、大きな船に乗って海原を渡っていく体験を、是非波佐見の子供にはさせたいと思って

呼びかけをしているところです。来年度、そういうことが実現できればということを考えています。はい、ご質問やつけ加え等々がありましたらお願いします。

山下委員 すいません。7月の挨拶運動は7月3日でよろしいですか。

森田教育長 3日ですね、7月3日です。

先ほど次長が言ったように、西海陶器の児玉社長と前川町長とスチームシップの藤山代表と話をしていく中で、中学校3年生に逆質問があつて、観光客の方や外国の方々が、波佐見町に来て1番喜ぶ場所はどこだと思いますかって質問がありました。最初みんな分かりませんでした。当然分からないのですが、答えはやきもの関係の工場と、鬼木の棚田とか中尾のやきものの街並みとか、ああいう文化的な景観を見ることが1番、観光客や外国人の方々は喜ばれるそうです。やっぱりそういう営みの部分ということが1番人気があるそうです。同時に喜ばれると言うか、この町いい町だなあ、波佐見って素敵な町だと思われるのは、町民の挨拶という話がありました。やっぱり都会の人たちはそうなんでしょうね。私たちはまだまだ足りないと思いますが、やっぱり波佐見に来ると、子供たちも含め、いろんな方が挨拶を直ぐしてくれると言われます。あるいはコミュニケーションがとっても優しいと言われます。これはとても大事なことを話されていると思っています。何かを作るとか公園を作るとかでなく、今波佐見の持っている財産というか、その良さをもっと私達は自覚をして、そこから発信していくことが大切ではないのかということ、とても良い学びだったと思っています。本当に今の波佐見の良さを最大限に磨いていけば、もっと素敵な町になりますよということを、彼らたちが提案した時は本当にそうだと思います。挨拶とか、コミュニケーションとか、現風景とか、そういうものを大事にする町が、きっと、皆さんから愛される町になるとしみじみ感じさせてもらった良いトークセッションでした。子供たちにも、そのことを伝えていきたいと思っています。はい、では郡中体連結果についてどうぞ。

### 3) 郡中体連結果について

朝長次長 7ページから、結果表を載せています。団体競技においては10競技で優勝をしています。あと個人競技でも、上位入賞者の名前が上がっています。あと陸上競技でも大会新が、男子800メートルと、女子100m200m、400mリレーで大会新記録が出ています。陸上の方でも頑張っているというような状況です。

森田教育長 ここ数年でも、とても良い成績でした。12種目中10本が優勝、準優勝が1本、陸上も陸上部員だけで、参加をしましたが、かなり入賞優勝してとても素晴らしい成績でした。子供たちや先生方のご指導に感謝をしたいな

ということを思っています。はい。では次、お願いします。

4) 6月議会定例会について

5) 工事関係について

朝長次長

6月議会の一般質問ですが、別冊で答弁書を資料として付けています。

【資料に基づいて説明】

それと、レジュメの1ページに戻っていただきまして、議案として、財産の取得議案を上程しています。先ほど給食センターの方からありました真空冷却機ですが、1,600万ほどで入札が終わりまして、800万を超えるような備品については議会の議決が必要となっていますので、議案として上程しています。納期も1月6日までとしています。業者と打合せをして夏休みに機械は大丈夫という話をもらいましたので、夏休み中に工事は完了できると思います。

ついでに、5)の工事関係ですが、東小学校のキュービクル交換工事と東小学校の体育館改修工事、それと南小学校のキュービクル交換工事です。東と南のキュービクルの工事は同じ日に入札をしましたが、南小学校のキュービクル工事が落札できませんでした。その結果、次の入札会に回して落札されましたが、工期が1か月ほど延びています。何とか夏休み中に工事を終わるような形でしてもらいたいなと思っていますが、今から業者と打合せを行っていきたいと思っています。以上でございます。

森田教育長

田添議員の総合運動公園につきましては、東京かどこかの今建設中の計画についての費用と運営コスト、利用者数などのデータを持ってこられていましたが、議員さんが提案された部分は、陸上競技場で10億、野球場が20億、計30億でした。私たちの方も、過去の資料ももちろんありましたが、馬場係長に嬉野町のみゆき公園、それと諫早の総合運動公園、佐世保の総合運動公園の、時代が違うその当時の工事費、そして運営にかかる維持管理費、利用者数というのを今データとしては集めてもらっています。佐世保の総合運動公園、諫早の運動公園は当時で80億でした。野球場はありませんので野球場をまた別に造って約100億になっています。そうなるちょっと大変な規模になります。諫早球場が10億だったようですが、年間の維持費が6,000万掛かっています。こういうインフラ整備は今の時代、どうなんだろうかという大変重たい課題があると思います。ただ野球を中心としてスポーツのまち波佐見ってところの部分で、どうしてこうかということはあると思います。野球関係の方々が多いので、野球場を造って欲しいと長い間かなり言われていますので、町長としても確かに野球人口のことは気にされています。今の鴻ノ巣公園辺りを考えていくとき、さっき言ったように建設に10億、そして維持費が年間6,000万掛かることになります。今実際鴻ノ巣公園の野球場を使って年間2万4,000人

の方が利用されています。しかし、利用料は取っていませんので、野球場とかは結局お金を集めないと、その維持管理6,000万を毎年出すということも厳しいと思いますが、野球関係者の強い要望も長年あることも事実です。しかし、費用対効果の部分と、維持管理の面で厳しい部分が重たい課題としてあります。

横山議員の町の図書館については、ちょっと私たちの方の不手際もたくさんありました。大きく言うと、図書館運営協議会を、27年度を最後に開催していないという事実が分かりました。これは大いに反省すべきことだと思っています。同時に、子供読書活動推進計画も同じように28年度から作られていません。この2点については、横山議員からの指摘があって、私たちも改めて気づかされたところもありますので、早々に令和5年度版の推進計画の策定と、令和5年度に1度は図書館運営協議会を開催する予定にしています。また、議員から協議委員の人選について、できれば1名でも公募制に出来ないかとの提案もあっています。それについては前向きに検討しますということで回答をしています。今年度中の開催、そして推進計画の策定は進めなくてはいけないと思っています。

次ページに行きまして議題、準要保護等の認定に入りたいと思います。どうぞよろしくをお願いします。

#### 4. 議題

##### 1) 準要保護（就学援助）の認定について

朝長次長      それでは今資料をお配りしましたが、今回経済的理由で継続1件、新規1件、それと児童扶養手当が継続1件、新規3件の申請があっています。

##### 【資料に基づき説明】

森田教育長      経済的理由の2件については、いずれも基準を下回っているということで、児童扶養手当は既に審査されているということで、宜しいでしょうか。

##### 【委員了承】

それでは、認定とさせていただきます。

それでは、4のその他の部分の、九州地区研究大会について、お願いします。

#### 5. その他

##### 1) 第14回九州地区市町村教育委員会研修大会について

朝長次長

11ページ目をお願いいたします。8月3日4日に佐賀市において九州地区市町村教育委員会研修大会が開催されます。3日の研修大会のみに出席ということでお願いしたいと思っております。1時までの受付で、開会式、行政説明、公演が予定されています。閉会式が4時半までとなっています。5時以降は情報交換会ということでございますが、我々は4時半までの出席ということで調整をしています。当日は、乗り合わせで行こうと思っております。時間的には1時間半ぐらい掛かると思っておりますので、こちらを10時ぐらいに出発したいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

【委員の出欠を確認、山下委員は欠席、松尾委員が10時の出発は厳しいので別便で行くということ。】

森田教育長

それでは、10時に文化会館を出発ということでお願いします。次に地域おこし協力隊の募集についてお願いします。

## 2) 地域おこし協力隊について

朝長次長

はい、その他の(2)ですが、令和7年度に国民文化祭が長崎県で開催されるということに伴い、波佐見町の文化関係を盛り立てていこうということで、一昨年から講堂を使ったジャズコンサートやクラシックコンサート、今年度は吹奏楽コンサートなどが予定されております。こちらは講堂ファンクラブさんが主催されていますが、その他にも、波佐見町にあるいろいろな文化資源、地域資源を活かして文化的な取組、イベントを起こしていきたいと思っております。その担当という形で地域おこし協力隊の募集をしたいと考えています。募集につきましては、日本仕事百貨のサイトを使って行いたいと思っております。来月4日にライターさんが来られて取材を受けるようにしており、7月の終わりぐらいから公募開始かなと思っております。公募を始めて2週間の間に5名応募があれば良いんですが、もし5名以内だったら、もう2週間延長してサイト掲載されるようです。あと町のインスタグラムとかホームページから呼び掛けをしていきながら、一応採用予定は1名を採用したいと思っております。中身は、先ほど言いましたとおり、文化財関係を使って波佐見町のPRが出来ないかと思っております。一番に考えていることが講堂のPRです。先日もバイオリニストの古澤巖さんが見えられたようです。アナンダさんの方から講堂を使いたいという話がきました。文化人って言うとおかしいですが、多くのミュージシャンの方に、講堂を使っていただいて、講堂の素晴らしさを認識してもらいたいと思っております。多分PRの仕方によっては講堂の価値がもの凄く上がってくると思っております。出来れば令和7年に大型木造建築物関係でシンポジウム的なものがないかと思っております。全国的には古い木造建築物を活かしたいと思われている方が、多数いらっしゃると思っておりますので、そういう方々に呼び掛けて、古い木造建築物を活かしたシンポジウムを可能であれば開催したいと思っております。

あと中尾の上登窯跡をキャンプ施設として利用できないかと思っています。今上登窯跡は33室、階段状に芝生で整備されています。本当は天井部分が出来れば一番良いですが、今は壁の立ち上がりの部分しか復元できていません。その芝生となっているところに、ドーム型テントを張って、夜に明かりが灯れば、丸いテントが連なって登り窯のように見えるのではないかと思っています。

それともう一つ村木の畑ノ原窯跡ですが、毎年中高連携で登り窯を実際焚いています。今焼ける窯は三つありますが、その内二つしか使っていません。三つ目の窯がもったいないかと思っています。そこで全国の陶芸をされている方々に呼び掛けし、自分の作品と一緒に焼いてみませんかと募集したら、そういった方々が来られるのではないかと思っています。また、昨年はこの登り窯の余熱を利用したレストランイベントがありましたが、面白いイベントと思っていましたが、2月の寒さで余熱の利用がうまく行かずに、ただ寒かったというイベントでした。しかし、登り窯の新たな可能性もあるかなと思いました。

このような新たな発想で、畑の原に限らず、文化財を使った何か新たな取り組みを企画してもらいたいと思っています。あと波佐見高校美術工芸科のPR、皿山人形浄瑠璃とか郷土芸能のPRなど、波佐見町にある文化財や文化のPRをしてもらえる人を1人雇いたいと思っています。以上でございます。

森田教育長

脅威の部屋展は良いですか。

### 3) その他

朝長次長

歴文の特別展「驚異の部屋展」ですが、今月の広報で各世帯に配布します。7月12日から9月18日までです。普段、目にしない、収蔵庫の隅に眠っているような珍しいものを集めて展示しよう企画されています。また、この期間中レジンをを使った標本づくりも昨年に引き続き予定されています。

そして、この展示会が終われば、県美術館の移動展が11月ぐらいに1週間ぐらいあります。また、年明けてから、昨年予定していました藤田コレクションを予定しています。以上でございます。

## 4. 議題

### 2) 持ち寄り議題について

渡邊指導主事

私の方から2点、報告をさせていただきます。まず今年度新たに波佐見町夏休み子供体験講座を開催したいと考えています。昨日、各学校にこの用紙を配布しましたので、子供たちも昨日か本日も持ち帰っていることだろうと思います。全部で18講座を準備しました。簡単にいきます、1番が

「われらべんざら調査団」河原でやきもののかけらを探してくるというイベントです。江戸時代のものも見つかることもよくあるということでしたので、子供たちには興味を持って参加してもらいたいと思います。2番「自分だけの標本づくり」先ほど次長の方からありました、レジンを使った標本づくりで、8月26日に行います。3番「バックヤードツアー」中野学芸員の発案で、波佐見町歴史文化交流館の裏側を見てもらおうというようなイベントです。4番が「波佐見再発見バスツアー」は、小学生を対象に町内10か所の施設等を巡るバスツアーです。5番「世界に一つだけのランチョンマット・コースターづくり」今日東小学校で簡単に紹介させてもらったものがこれです。婦人会と協議して、こういうことやったら面白いだろうということで計画しました。6番「郷土料理に挑戦」、これまで波佐見に伝わってきた郷土料理を作って食べようというイベントです。町の食改さんのご協力です。7番「ロボットを自由に動かそう」と題して、パソコンのプログラミングを通してロボット操作を行います。こちらは社会教育と連携して総合科学大学の先生に来ていただいています。8番「プレバト名人」俳句を子供たちにも味わってもらいたいと思っています。町の文化協会と佐世保の先生に指導をお願いしています。9番「ピザづくり」もやりたいと思っています。清旬の郷のピザ職人さんご協力で行います。本来ならば2,000～3,000円掛かるらしいですが、今回は材料代1,000円だけに抑えてもらって、自分で作って自分で焼こうというイベントです。10番「世界に一つだけの曲づくり」です。子供たちがタブレットを持っていますので、その中に入っている作曲ソフトを使って、自分だけのオリジナル曲を作ろうと、音楽先生とパソコンに堪能な先生を講師にお願いしています。11番「魚のつかみどり」については、これは緑と水を考える会が例年行っているイベントに、こちらの講座をのっけてもらうと思っています。12番「町の観光マップ」を作ろうということを商工観光課をお願いをしたところ、こういう形だったらできると提案をしてもらっています。当初はタブレットを使って観光マップを作りたいと思っていましたが、ちょっとハードルが高いので、模造紙に手書きで書いたり、写真を切り貼りしながらマップを作って、それを波佐見町のホームページで発信しようと思っています。13番「木工作品」こちらは町民講座の講師の方にご協力を頂いて、あんまり広げても出来ないの、椅子を題材に考えてみようかということで、折り畳み椅子とかを作ってみたいと思っています。しかし、どうしてもこれを作りたいという子がいれば、それにも対応しようとしています。材料代として500円お願いしたいと思っています。14番「作品をつくる」これは、まだ正直はっきり決まっていますが、波佐見高校の美術工芸科の生徒さんを講師に、小中学生に美術の作品に触れ合ってもらいたいというふうに思っています。波佐見高校の美術教室に行ってもらって、そこで実際何らかの形で、絵を書くっていう体験をしていきたいと思っています。こちらは波佐見高校の先生と連絡をとっています。高校も県展を控えているので、なかなか時間が取れないということで、10時から12時の2時間をお願いしています。15番「ドローンを大空に飛ばそう」これも既に

社会教育の方でもプリントを配っていますので、そちらでの申込みとなります。後の3つは社会福祉協議会と連携して「世界に一つだけの作品、ペーパークイリング」これは色画用紙をくるっと丸めたりしながら何か工学的なものを作っていく。「パステルアート」というのは、色チョークを使って、それをこぼしながら何か作品を仕上げていく。「24時間テレビの募金活動ボランティア」を募集しているので、ここも一緒に子供たちに紹介が出来たら良いなと思っています。最後が「使用済み切手仕分ボランティア」ですが、これを行ってワクチン等に代えていく作業のお世話をします。

こういう活動を、今年度初めてやってみたいと思っています。その他にも、星空を見せようと思いましたが、時期的にはほぼ星がない、月もないということでしたので、この時期はちょっと難しいということでした。そして、ユーチューバーのアゲアゲTVに協力してもらってユーチューブ体験をしてみよう教育長発案で計画しましたが、結局これもハードルが高くて出来ませんでした。そして波佐見町ならではの陶芸作品、自分で茶わんを作って、焼こうという体験させたいと思いましたが、こちらは費用が2000～3000円掛かってしまうというところがあったので、それはなかなか厳しいということになりました。

この体験講座を昨日から配っていますが、子供たちがどれだけ集まってくるか全く未知数です。2～3人もかもしれないし、予定より増えるかもしれません。その辺りについては、蓋を開けてみないと分からないというところですが、今学校の方には、プッシュしてくださいとお願いをしているところです。面白い講座になれば、また来年以降も、新たに思考を凝らしながら、膨らみを持たせて行ければ良いなと思っています。これが1点目です。

2点目です。A4判でホッチキス止めした資料です。こちらは先日の長崎県学力検査の結果が参りました。これは、まだ部外秘扱いでお願いします。これは、県平均を超えた場合は、プラス表示をされています。波佐見町については下から4段目、小学校については、県平均を全て下回りました。中学校の国語は県平均を上回っていますが、残念ながら数学は下回っています。大変厳しい結果となっています。先日の校長会の折にも、この結果を提示して、学校での検討、それに向けての改善策を、今年度強力に取り組んでいくことの決意を新たにしているところです。

今度は7月下旬、全国学力学習状況調査の結果が参ります。こちらは6年生が対象ですが、どこまで5年6年で頑張っていたのか、ちょっと期待をしているところはありますが、県の学力検査の大変厳しい結果を受けているところです。学力向上に本腰入れていない訳ではありませんが、この結果を踏まえ各学校とも危機感を持って取り組んでいきたいと思っています。長くなりました。以上です。

森田教育長

長崎県の学力調査は、小学校が5年生、中学校2年生を対象に実施をし、全国学力学習状況調査は、小学校が6年生、中学校が3年生を対象

に、同時期4月20日前後に県の方が早く行っています。明日マスコミ新聞で、1枚目のプラスをつけている表が、新聞で公表をされます。全学も同じように、県や全国を上回っているところプラス評価という部分だけがマスコミで公表されますが、取扱い方お願いいたします。調査が始まって以来の大変厳しい状況を突きつけられているというのが、今年度の状況です。大変厳しく受け止めております。ただ校長会の中では、支援を要する子供たちが多くても少なくても、子供たち一人一人の学力を伸ばすことが、私達の本来の業務だから、A君の点数をあと10点上げなくてはという話をしました。申し訳ないけれど、波佐見町は学校側の要望をかなり実現してくれていますよということは言いました。もう、TT体制だって、支援員さんだって、県内で多分一番支援してもらっていると正直思っているということを、大変厳しい言い方だったかも知れませんが、学校の努力が足りないと思いますと話をしました。もう少し具体的に子供たちの学力をつける、具体的な手だてを皆でやってくださいという話は、ちょっと厳しく今回は言わせていただいています。6年生の方がどうなっていくか分かりませんが、平均正答率がどうしてもこういうふうに注目をされてはいますので、先生方に費用対効果という観点と、とにかく子供たちの実力を一人一人伸ばして欲しいという話をしているところです。

では、今までの部分の中で、ご質問ご意見等があったらお願いしたいと思えます。そのまま持ち寄り議題の方で何か気づき等々がありましたらお願いいたします。今までと別のものでも構いませんので、どうぞよろしくお願いいたします。

小柳委員

この前、佐世保で長崎県の市町教育委員会合同研修会があった折に、私が出た分科会で県の方から頂いた資料です。参考までに見ていただけたらと思えますが、他の県等の資料が上がっていますが、今も指導主事から子供体験の話がありました。1番下の山口県の「地域の課題」の事例を見て思ったことですが、今回、今里廣記さんの図録もできたりして、もっと地元出身の偉人の方について、地元の方に、特に子供の頃から知っていただくということは大事なことだと思えます。この資料には高校生とか書いてありますが、高学年、例えば中学生とかが地元の偉人について勉強して、レポートとしてまとめ、勉強したことを下の子供たちに伝えるための勉強会を開催したりすることによって、より具体的に頭に入っていくのではないかと思ったりしています。地域の文化振興に向けて良いのではないかと思いましたので、資料について紹介をいたしました。

それと、宿の夏越しまつりは開催する方向で進めています。基本的には、従来スタイル、子供みこしを4時から郷内を巡り回って、そして7時から鹿山神社で夏越し祭り、奉納演芸とか、そういうことを開催する方向で進めています。出店等も出ますので、子供たちも寄ってくるのではないかと思っています。また、学校の方での校外指導で出られるそうですが、その辺りも含めて、よろしくお願いしたいと思えます。波佐見町で一番最初の夏越し祭りになりますので、よろしく申し上げます。

森田教育長 他、ございませんか。はい、どうぞ。

山下委員 波佐見町夏休み子供体験講座の件ですが、もし都合がつけば私たちも見学をさせていただくということは可能でしょうか。

渡邊指導主事 もちろんです。どうぞお願いします。私も全ての講座に顔を出して、こういう様子かみたいと思っています。子供たちが集まってくると思いますかと校長先生に聞いたところ、結構来るのではないですかということでした。午前中開催なので部活との兼ね合いもあって、中学生がなかなか参加しづらいところがあります。中学校の校長先生にも相談をしていますが、講座の方に行きたいという生徒がいれば、講座を優先しましょうと話をしていますので、盛り上げていただきたいと思っています。地域の子供たちを地域の大人で、大人が頑張っている姿を子供たちにも見せたいという思いもあります。教育長も子供たちが体験活動することを希望されていましたので、それを何とか具現化という形で18講座を設けました。2回目3回目となっていけば、この辺も淘汰されていながら、また深まりのあるものに出来あがっていくのではないかとと思っています。どうぞ、いつでも参観をよろしくお願いします。

森田教育長 他ございませんか。それでは、7月の次の定例会について日程調整を行いたいと思います。

【日程調整】

それでは、次回7月の定例会は、7月31日（月）13時からということでお願いします。あした最後いや中学校の学校訪問で最後になりますねちょっと大変だと思いますがよろしくお願いいたします。それでは、6月の教育委員会定例会を終わります。お疲れさまでした。

※次回定例会予定 令和5年7月31日13時00分から  
波佐見町総合文化会館

令和5年6月29日教育委員会定例会会議録署名	
署名	山下 祐子
委員	小柳 杏喜